

謹此盛衰之任隆様
登之此後綿之無此慶

び申上ます 就 さしあげて

増多二天ノ事ニ由七

百部の僧院を流る増

多小生も月おふ返り

隆様方より指圖と

此照力を求取ひます事

と存下ます 就 さしあげて

例七月一日の朔日ありを

九記しより院確終事

かたはあ様を存下ます

何文は来加す 宗を賜

り成茲小謹みまふ事

申上げぬを 希具

照 あきまへ 六月廿一日

八番小生大至流

上 弱水

一日時 七月一日 仁科

一増所中つやま利

一儀条道順時る此地